



みんなで取り組む
千葉の教育

県教委 NEWS

〔発行者〕千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1
電話 043-223-4015

毎月2週目
4週目頃
発行予定

Vol.344
11月-1号

令和6年11月発行

教育長メッセージ…P2 掲載

令和6年度 教育功労者表彰

令和6年11月1日(金)に「令和6年度 教育功労者表彰式」がホテルポートプラザちばで開催されました。今年度は、5つの分野(教育行政、学校保健、芸術文化、社会教育、学校教育)において、教育、学術又は文化の振興に寄与した80名の方、及び19の団体へ表彰状を授与しました。

- 教育行政の部
- 学校保健の部
- 芸術文化の部
- 学校教育の部
(個人・県立学校)



- 学校教育の部
(個人・小学校)
- (個人・中学校)
- (団体)



受賞者及び受賞団体等詳細につきましては、下記参考リンクを御参照下さい。

【参考リンク】 <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/soumu/press/2023/r6-kyouikukourou.html>

【お問い合わせ】企画管理部教育総務課 委員会室 電話：043-223-4004

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
令和6年度 教育功労者表彰	1
インデックス&ミニ・トピックス、教育長コラム	2
県立高校における1人1台端末の活用	3
子どもと親のサポートセンターより	4
県内学校ミニ・ニュース (習志野市立藤崎小学校)	5
イベント情報(生涯学習課・競技スポーツ振興課) 国や県からの情報	別冊

Honda エコマイレージチャレンジ全国大会 8連覇達成! (県立下総高等学校)

県立下総高等学校自動車部では、「1リッターのガソリンで何km走行できるか?」をテーマに開催される究極の省エネカーレース「Honda エコマイレージチャレンジ」に毎年挑戦しています。

今年度の全国大会では、グループII(高校生クラス)において大会8連覇を達成しました。また今回から新設されたCN(※)グループII(高校生クラス)においても優勝を果たしました。

さらに特別賞である、「ものづくり賞」と「ラップタイム賞」も受賞することができました。

(※)カーボンニュートラル燃料



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

◎さらに情報をお知りになりたい方、ご意見のある方は、次のアドレスにアクセスしてください。

県教育委員会ウェブサイト

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>
フォトニュース

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/kouhou/photo-index.html>
ご意見・ご提案メール

https://www.pref.chiba.lg.jp/form/kyouiku_iken_kyouiku/form.html
<アンケート>

県教委ウェブサイトを使いやすくするためのアンケートにご協力ください。
(↑ここをクリック)



全国大会表彰式の様子

教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～



先日、南房総市立の小中学校等の校長先生9名とともに、同市に所在する県立安房拓心高等学校を視察し、意見交換を行いました。同市では日頃から地元の高校の生徒への様々な支援や、高校生と小中学生との交流等を積極的に行ってくれていますが、小中学校(特に小学校)の校長先生ご自身が高校の授業や校内の様々な施設を、じっくりと御覧になる機会は少なく、総合学科の高校への理解を深めていただく大変貴重な時間となりました。校長先生方から、「地域産業を支える高校だと実感した。」「普通科出身の教員にも知ってもらいたい。」「生徒が生き生きしていた。」「もっと交流を深めたい。」などの意見が聞かれ、高校の校長先生からは「小中高とバトンをつないで一緒に子供を育てているという意識を、より共有したい。」との言葉がありました。

県立高校における1人1台端末の活用

千葉県立高等学校では、令和4年度入学生からBYOD（※1）による1人1台端末の活用を始めています。

入学の際には、各家庭で端末を御用意いただくことになります。

※1 BYOD(Bring Your Own Device)：各自が所有する端末を持ち込むこと



御用意いただく端末は、文部科学省の定めた仕様の端末を標準としますが、各学校の学習内容や方針によっては、指定の端末を御用意いただく場合もあります。入学許可候補者説明会等において各学校が示す仕様を御確認ください。各学校が示す仕様に合う端末をすでにお持ちの場合は、購入の必要はありません。

また、端末の購入が困難な御家庭に対しては各学校に貸与用の端末を用意しています。貸出の手続き（対象者の範囲など）の詳細は各学校の入学許可候補者説明会等においてお知らせします。

子供たちにこれからの社会を生き抜く力を育むため、BYODによる生徒1人1台端末環境の実現に、皆様の御理解と御協力をお願いします。

Q 1人1台端末を授業でどのように活用していますか？

- A 「学習内容の理解を深めるため」や「学習の質を高めるため」等に1人1台端末を活用しています。
例えば、数学科の学習において、式と連動してグラフの形を変化させることのできるシミュレーション等のデジタル教材を活用することで、式とグラフの関係について思考を深めることができます。
また、Teamsで学級全員等から集めた複数の意見・考えから議論し、整理する学習では、思考が深まり、学習の質が高まります。

「デジタル教材を使い
思考を深めている」様子



「複数の意見・考えから議
論し、整理している」様子



【お問い合わせ先】 千葉県教育庁教育振興部学習指導課 ICT 教育推進室 TEL 043-223-4178

子どもと親のサポートセンターより

相談窓口について

◆ワンストップ・オンライン相談

本年度より、Zoomを使った新たな相談窓口を開設しました。

◇相談時間 月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで

◇申込方法 右の二次元コード又は下記 URL より Web 予約受付可
当日予約も可

◇ホームページのURL : https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/reserve_online

※保護者の方、学校の先生方のご相談も受け付けています。

ワンストップ・オンライン相談
二次元コード



◆SNS相談 ※令和7年1月4日～1月11日は毎日相談実施中!

面と向かっては相談できないこと、思い悩んでいることがあれば、お気軽に相談してください。
専門のカウンセラーが、みなさんの悩みに応えます。

◇実施日 毎週火曜日・木曜日・日曜日 午後6時から午後10時まで

◇相談方法 右の二次元コードでLINEアプリを読み取り、友だち追加して
メッセージを送ると、専門のカウンセラーが相談に応えます。

SNS相談 二次元コード



令和6年度 休日開放事業 教育相談講演会2のお知らせ

講演 「子供の理解を深める一起立性調節障害の観点から」
講師 学会会木村病院 医師、心理研究所「しゅはり」所長 松木 悟志 氏
日時 令和6年11月30日(土) 9:30~12:00 個別相談 13:00~
会場 千葉県総合教育センター 大ホール

① ちば電子申請サービス(右の二次元コードまたは下記 URL)

※「利用者登録せず」に申し込みます。

https://apply.e-tumo.jp/pref-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=31319



② 電話 043-207-6034

③ FAX 043-207-6041

申込方法 ④ メール saposoudan@chiba-c.ed.jp

以下の内容を御記入ください。

- 件名「教育相談講演会2申し込み」
- 氏名(ふりがな)
- 所属(教育関係者以外の方は「一般・市町村名」明記)
- 連絡先(電話番号)
- 個別相談希望の有無



千葉県子どもと親のサポートセンター
ワンストップサポートセンター 広報課

※手話通訳や車いす等を希望される場合は、参加申し込み時にお申し出ください。

締め切りは、11月15日(金)です。

県内学校ミニ・ニュース (習志野市立藤崎小学校)

本校は1974年(昭和49年)4月1日に隣の大久保小学校から分離し、大久保小学校を仮校舎として、初代校長臼倉篁二郎先生の下、10学級でスタートしました。その後、1975年(昭和50年)1月30日に現在の校舎に移転しました。昨年度創立50周年を迎え、2024年2月17日に式典及び、お祝いの会を行いました。

藤崎小学校は船橋市との市境に面し、緑に囲まれた自然豊かな学校で、春は鶯のさえずりで1日が始まります。今年度は、学校の梅の木にコゲラが巣をつくり、ひなを育てていました。6年生が、ポスターを作りそっと見守ることを呼びかけたり、下級生に巣の様子を見せてあげたりと、優しい心が育っています。

本校の学校教育目標は、『豊かな心もち、目を輝かせながら学び、たくましく生きる藤っ子の育成』です。この学校教育目標の下、長年、算数科の研究を行っており、今年度は「自ら学び、共に育つ算数学習の在り方～数学的な見方・考え方を働かせる授業実践～」として11月19日(火)に公開研究会を行います。多数の教育関係者の方から御意見をいただく貴重な機会とし、算数科の研究で得た成果を他教科にも広げ、今後のより良い教育活動に生かしていきたいと思えます。

校歌の歌詞にもある「白くそびえる学舎」



創立50周年のお祝いと卒業記念のお祝い
北陸地方の復興を祈って行ったバルーンリリース



算数科研究授業



令和4年度と5年度には、県より学校安全教育の研究指定を受け、「安全安心なまちづくりに貢献できる児童の育成～学校・家庭・地域で取り組むSDGs～」を主題とし、研究を進めてまいりました。昨年度から本格始動した学校運営協議会委員にも御理解・御協力をいただき、地域学校協働活動の委員を中心に安全教育に関する様々な活動を行いました。今後も教職員、保護者、地域が一丸となって、継続的に児童の安全が保たれるよう日々の教育活動に生かしていきます。

学校安全教育公開研究会



藤っ子おうえん隊の名札



登校指導の様子

